

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 生活習慣病による進行性腎障害に関わるエピジェネティック異常の解明と診断・治療への応用
2. 研究代表者： 藤田敏郎（東京大学先端科学技術研究センター 名誉教授）
3. 中間評価結果

本研究課題は、生活習慣病の代表である高血圧と糖尿病に関わるエピゲノム研究である。高血圧および糖尿病で誘発される腎障害について、エピゲノム変化の関与と治療につながる成果が得られた。当初の計画通り、着実に進んでおり、期待通りの水準は確保できている。また、臨床に直結するテーマであることから波及効果が高く、医療への貢献が大きいと期待される。

本研究チームは、4つのグループから構成されるが、グループ間のみならず、臨床(病院)、国内、海外との連携を行い、ネットワーク構築につとめている点が評価される。

研究課題は、大きな複数のテーマが多岐にわたっている研究であり、未来を担う若手の研究者が個々のテーマにおいて成果を発揮しているのが見られるが、それぞれのテーマのさらなる連携と関連により、エピゲノム異常の解明とともに創薬への貢献につながることを期待する。

以 上